

一般利用者向け緊急地震速報に関する論点(案)

1. 一般利用者向け緊急地震速報の発表基準・情報内容等について

- (1) 情報の発表基準・内容等(別紙1、別紙2)
- (2) メディア等における放送(音・音声・画像)についての標準的な例(複数も含め)の必要性

2. 利用に当たっての「心得」等

- (1) 国民が関心を持ち正しく理解するための適切な名称(「心得」、「心構え」、「ガイドライン」など)
- (2) 「心得」作成の対象の考え方(「家庭」、「集客施設」、「屋外一般」、「自動車の運転手」など)
- (3) 施設管理者が施設内の不特定多数者を誘導するためのガイドラインの必要性

3. 緊急地震速報の認知度向上等のための啓発・広報の方策について

3 - 1 モデル地域での実証実験

- (1) 不特定多数への伝達のモデル実験を行う場合の情報伝達手段、留意すべき点
- (2) モデル地域の規模
- (3) 実験を行うための周知・広報の方策、特に、外来者への周知の方策
- (4) 不特定多数の者が集まる施設等における実験にあたっての課題

3 - 2 一般へ提供可能とする判断について

- (1) 一般への提供可能の判断基準
- (2) 周知・広報のひとつとして、報道機関の協力を得た集中的キャンペーン方策

一般利用者向け緊急地震速報の基本的考え方と発表内容(案)

1. 平成16年2月からの試験運用により提供してきた緊急地震速報(以下「特定利用者向け緊急地震速報」という。)については、複数の情報が短時間のうちに提供される。このような複数の情報が提供される場合においても、事業者等、特定の利用者ではこれらの情報を各段階で有効に活用することで、特段の混乱もなく施設維持や災害の軽減につなげることが可能であることが実証されている。
2. しかしながら、緊急地震速報を一般利用者向けに発表する場合には、情報を受け取った利用者が即座に対応をとることが可能となるよう、簡潔でわかりやすい表現とする必要がある。また、複数の情報から自分に合ったものを選択することは不可能であるため、迅速性及び正確性の両方の観点から最善と考えられる時点の情報を提供する必要があると考えられる。これらを踏まえ、一般利用者向け緊急地震速報は、以下の要件を満たす必要があると考えている。

可能な限り迅速に情報を発表すること

情報の発表回数については、特定利用者向け緊急地震速報と同様複数回とすることは混乱を招く可能性が高く、原則1回とし、誤報、強い揺れの地域の拡大等、特段に必要な場合を除き続報は行わないこと

情報発表の基準は、強い揺れと関連したものとすること

誤報(落雷等地震以外の原因で発信される緊急地震速報)を防止すること

予測震度の誤差を考慮した適切な表現とすること

避難等の対応が必要な地域をある程度限定できること

テレビ等映像による情報提供に必要な情報を含むこと

3. 上記の要件を満たすものとして、特定利用者向け緊急地震速報とは別に、別紙2の発表条件・内容により、一般利用者向け緊急地震速報の発表を行うことを提案する。

一般利用者向け緊急地震情報の発表条件・内容について(案)

(1)発表する条件

全国いずれかで震度5弱以上と推定された場合。

2点以上の地震計で観測された場合。

(1点観測の時点では、誤報となる可能性があるので、発表しない)

情報発表後の解析で、震度3以下と推定されていた地域が震度5弱以上となった場合(続報を発表)。

(2)発表する内容

地震発生時刻、地震の震央、全国約200地域を対象として強い揺れ(震度5弱以上)が予測される地域。震度4以上が予測される地域も付加する。

続報では、新たに震度5弱以上が予測された地域を追加発表。新たに震度4以上となった地域も付加して発表する。

誤報のみ取り消す。

「仮名漢字による情報」と「電子計算機で自動処理を行うための情報」を配信する。

一般利用者向け緊急地震速報の仮名漢字による情報例(素案)

平成17年 8月16日11時46分45秒
気象庁地震火山部発表

緊急地震速報(第1報)

16日11時46分17秒頃
宮城県沖
北緯37.9度 東経142.7度

以下の地域では強い揺れに備えてください

<強い揺れが予測される地域>
岩手県沿岸南部 宮城県北部 宮城県南部

岩手県沿岸北部 岩手県内陸南部

平成17年 8月16日11時46分55秒
気象庁地震火山部発表

緊急地震速報(第2報)

16日11時46分20秒頃
宮城県沖
北緯38.0度 東経142.5度
強い揺れが予測される地域の追加

以下の地域では強い揺れに備えてください

<強い揺れが予測される地域(追加)>
岩手県沿岸北部 岩手県内陸南部 福島県浜通り

福島県中通り

平成17年 8月16日11時46分57秒
気象庁地震火山部発表

緊急地震速報(第2報)

16日11時46分45秒に発表した緊急地震速報は
取り消します